

# はじめにお読みください

## 最初のセットアップ

TeraStationをセットアップする方へ(1台目のパソコン)

### WindowsXP/2000/Me/98SE/98

本紙おもて面に記載の手順1~12にしたがってセットアップしてください。

## 2台目以降のパソコン

2台目以降のパソコンで使用する方へ

※WindowsXP/2000/Me/98SE/98でセットアップ完了後に、セットアップしたパソコンとは別のパソコンでTeraStationを使用するための手順を説明しています。

### WindowsXP/2000/Me/98SE/98をお使いの方へ

本紙うら面「2台目以降のパソコンで使用する方へ」にしたがって、TeraStationをネットワークドライブとして割り当ててお使いください。

### Windows95/NT4.0、MacOSをお使いの方へ

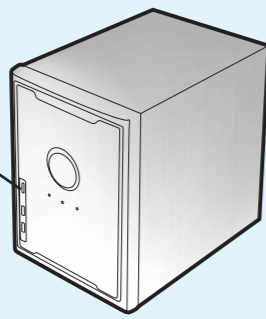
付属のユーティリティCDに収録されている「HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)」をご参照ください。

## 1 パッケージの内容を確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がございましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

TeraStation本体.....1台



電源スイッチ  
※電源をOFFにするときは、電源スイッチを3秒間長押しします。

ACケーブル.....1本

LANケーブル(ストレート/5m).....1本

ユーティリティCD(ハイブリッドCD-ROM).....1枚

- ※次のものが収録されています。
- ・簡単セットアップ(本製品のセットアップ/Windows用)
- ・TeraStation クライアントユーティリティ(設定画面を表示・IPアドレスの変更/Windows用)
- ・簡単バックアップ(パソコンのデータをバックアップ/Windows用)
- ・蔵衛門デジブックPLUS(デジカメデータアルバム作成ソフトウェア/Windows用)
- ・HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル/Windows&Macintosh用)
- ・Acrobat Reader(PDFファイル閲覧ソフトウェア/Windows&Macintosh用)

DLNA対応機器で使用するには.....1枚

はじめにお読みください(本紙).....1枚

- ※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。
- ※本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
- ※別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

## 2 パソコン本体の電源スイッチをONにし、Windowsを起動します。

※DHCPサーバが設定されている環境では、本製品を接続して電源スイッチをONにするだけで使用することができます(必ず電源スイッチをONにするより先に接続してください)。この場合、日時設定、ワークグループ設定、ネットワークドライブ割り当てを手動で行う必要があります。簡単セットアップを使用すれば自動設定されますので手順3以降に従って簡単セットアップを実行することをおすすめします。

ウイルス対策ソフトやWindowsXPを使用している場合、ファイアウォール機能が有効に設定されていることがあります。本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。

## 3 付属のユーティリティCDをパソコンにセットします。

簡単セットアップが起動します。  
※CD・DVDドライブを搭載しているパソコンでセットアップしてください。  
※画面の色数は[High Color(16ビット)]以上に設定しておいてください。  
256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。

## 4 セットアップを実行します。



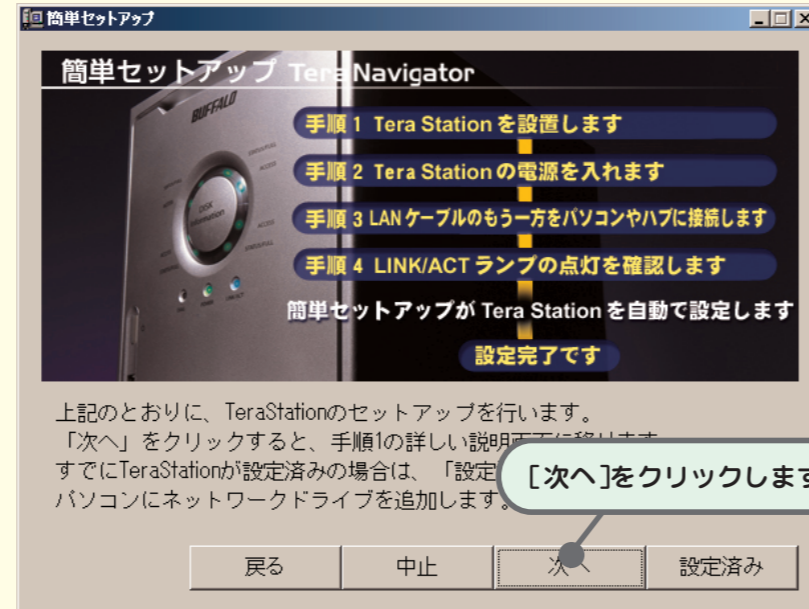
① [TeraStationのセットアップ]をクリックして反転表示にします。

② [開始]をクリックします。

※この画面が表示されないときは? ユーティリティCD内に収録されているEASYSETUP.EXEをダブルクリックしてください。

※Windows95/NT4.0では、「TeraStationのセットアップ」、「簡単バックアップのインストール」、「簡単バックアップのマニュアルを読む」、「蔵衛門デジブックPLUSのインストール」は表示されません。TeraStationのセットアップはWindowsXP/2000/Me/98SE/98搭載パソコンで行ってください。

## 5 セットアップのながれをお読みください。



上記のとおり、TeraStationのセットアップを行います。「次へ」をクリックすると、手順1の詳しい説明画面が表示されます。すでにTeraStationが設定済み場合は、「設定」をクリックして、TeraStationをネットワークドライブを追加します。

※TeraStationの設置場所が離れている環境でお使いの方へ  
手順8までの手順をあらかじめ確認してから、離れた場所のTeraStationの接続、ランプの確認をしてください。

## 6 LANケーブルと電源ケーブルを接続します。



[次へ]をクリックします。

## 7 背面の電源スイッチ→前面の電源スイッチの順にONにします。



[次へ]をクリックします。

## 8 以降は画面の指示にしたがって操作してください。

※セットアップモードの選択画面では、[初回セットアップ]を選択してください。

※ディスクの構成については4つの方法があります。画面の指示にしたがって選択をしてください。

**RAID5モード(工場出荷時)**  
TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを1つのドライブとして使用したいときに選択ください。RAID5ではドライブ1台分のパリティデータを保存しているためハードディスクが1台故障しても新しいハードディスクに交換してデータを復旧することができます(2台以上故障した場合復旧できません)。また、RAID構築中はファイル転送速度が数時間(例:HS-D1.0TGL/R5で約95時間)低下しています。STATUS:FULLランプまたはアクセスランプが、緑色に繰り返し点滅しているときは電源をOFFにしないでください。

**RAID1モード**  
TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを2つのドライブとして使用したいときに選択ください。RAID1では、2台のハードディスクをペアにして、それぞれのハードディスクに同じデータを書き込みます。一方、片方のハードディスクに障害が発生した場合でも、データの消失を防ぐことができます。ただし、さらに残りのハードディスクに障害が発生した場合は、全てのデータを失いますので、障害が発生したハードディスクはすみやかに交換してください。また、RAID構築中はファイル転送速度が数時間(例:HS-D1.0TGL/R5で約95時間)低下しています。STATUS:FULLランプまたはアクセスランプが、緑色に繰り返し点滅しているときは電源をOFFにしないでください。

**スبانニングモード**  
TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを1つのドライブとして使用したいときに選択ください。

**通常モード**  
TeraStationに内蔵されている4台のハードディスクを4つのドライブとして使用したいときに選択ください。

モード	モデル		
	HS-D2.0TGL/R5	HS-D1.6TGL/R5	HS-D1.0TGL/R5
RAID5	1.5TB	1.2TB	750GB
RAID1	500GB×2	400GB×2	250GB×2
スبانニング	2.0TB	1.6TB	1.0TB
通常	500GB×4	400GB×4	250GB×4

使用モードを設定または変更すると、ハードディスクの内容は全てフォーマットされます。重要なデータが保存されている場合は、使用モードを変更する前にバックアップしてしてください。

※管理者(admin)のパスワードについて  
パスワード入力画面では、次の事項ご注意ください。

・パスワードに使用できる最大文字数は半角英数20文字までです。Windows98SE/98/95をお使いの方は15文字以上しないでください。Mac OSをお使いの方は9文字以上しないでください。TeraStationの共有フォルダにアクセスできなくなります。

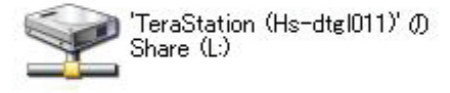
※簡単セットアップで自動設定された内容は、デスクトップにテキストファイルとして保存されます。

※出荷時設定では次のように設定されています。設定はセットアップ後に変更することもできます。詳しくはHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。

ハードディスク使用モード:RAID5モード  
IPアドレス:DHCPクライアント  
TeraStation名:HS-DTGL-xxx  
(下線部はTeraStationのMACアドレス末尾3桁です。お使いの製品によって異なります。)  
管理者(admin)パスワード:

## 9 「設定完了です」と表示されたら[完了]をクリックします。

## 10 [マイコンピュータ]の中に、ネットワークドライブアイコンが追加されています。



※画面はWindowsXPの例です。

※アイコンが追加されない(TeraStationが認識されない)ときは  
簡単セットアップで、「TeraStationの仕様・設定でお困りの方へ」を選択して、「開始」をクリックしてください。認識されない場合の対処方法が表示されます。

## 11 続いて簡単セットアップから付属のソフトウェアをインストールします。

簡単セットアップメニューの表示  
次のメニューを選んで「開始」をクリックすると各ユーティリティのインストールができます。

### 【TeraStationの仕様・設定でお困りの方へ】

TeraStationが認識できない場合の対処方法、突然接続できなくなった場合の対処方法、RAID構成されたTeraStationの内蔵ハードディスクが故障した場合の対処方法など記載されています。

### 【クライアントユーティリティのインストール】

TeraStationの設定画面を表示するにはクライアントユーティリティが必要です。クライアントユーティリティからTeraStationの共有フォルダを開くこともできます。※TeraStationを使用する全てのパソコンに必ずインストールしてください。

### 【簡単バックアップのインストール】

パソコンのデータをTeraStationにバックアップしたいときに便利なユーティリティです。※Windows95/NT4.0では使用できません。※TeraStationのデータをバックアップしたいときは、TeraStationの設定画面で行います。

### 【簡単バックアップのマニュアルを見る】

簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)を閲覧します。※Windows95/NT4.0では使用できません。

### 【蔵衛門デジブックPLUSのインストール】

デジカメ写真からアルバムを作成・編集することができます。詳しくは、蔵衛門デジブックPLUSのヘルプファイルを参照してください。※Windows95/NT4.0では使用できません。

### 【Acrobat Readerのインストール】

マニュアル(PDFファイル)を読むにはパソコンにAcrobat Readerがインストールしてある必要があります。インストールされていないときは、「Acrobat Readerのインストール」を選択して「開始」をクリックします。使いかたについてはAcrobat Readerのヘルプを参照してください。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。各ユーティリティの詳しい情報についてはHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。

DLNA対応機器でTeraStationをビデオサーバーとして使用する方は、続いて別紙「DLNA対応機器で使用するには」を参照して設定してください。

## 12 TeraStationの設定を行います。

手順1~10を行っていただければ、TeraStationを使用できます。TeraStationを管理する方はアクセス制限、スリープ機能、TeraStationのデータのバックアップ、フォーマット、RAID設定などの設定ができます。

設定手順については、HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。  
※設定画面の表示には手順11でクライアントユーティリティをインストールしている必要があります。

以上でセットアップは完了です。ネットワークドライブとして追加されたTeraStationは、他のハードディスクと同じようにお使いいただけます。

## 画面で見るマニュアルの読み方 「HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル」

簡単セットアップのトップ画面で、「TeraStationのマニュアルを見る」をクリックしてください。HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)が表示されます。必ずお読みください。

### 仕様

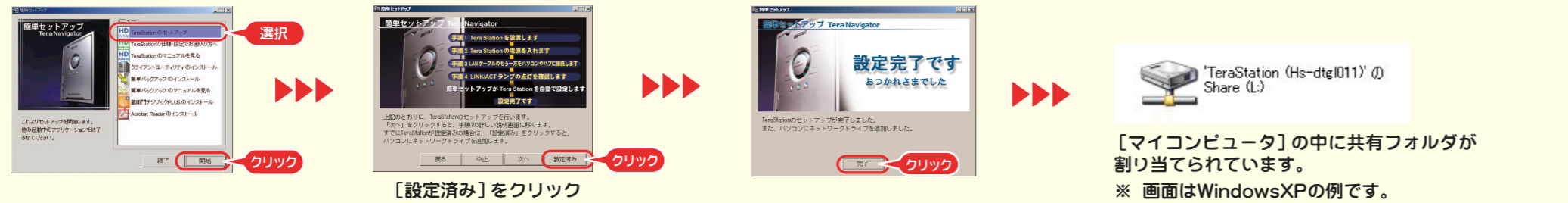
最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ(buffalo.jp)をご参照ください。

- LANポート  
規格:1000BASE-T:IEEE802.3ab準拠  
100BASE-TX:IEEE802.3u準拠  
10BASE-T:IEEE802.3準拠  
コネクタ:RJ-45型8極コネクタ  
アクセス方式:CSMA/CD方式  
転送速度:1000Mbps全二重(自動認識)  
100Mbps全二重/半二重(自動認識)  
10Mbps全二重/半二重(自動認識)
- ※TeraStationはLAN接続タイプのハードディスクです。パソコンのUSBコネクタに接続して使用することはできません。
- 対応プロトコル  
TCP/IP, AppleTalk
- 対応ネットワークファイルシステム  
SMB/CIFS, AFP, FTP
- 平均消費電力  
56W(TeraStationのUSBコネクタ未使用時)
- フォーマット  
出荷時CRAID5モードでフォーマット済み
- 動作環境  
温度:15~35℃ 湿度:20~80%(結露なきこと)
- USBホスト USB2.0/1.1コネクタ(シリーズA)×4搭載  
対応USB機器(USBハブやリムーバブル機器の接続には対応しておりません。)  
・弊社製USB接続ハードディスク、Link de 線!対応弊社製USBキャプチャBOX  
※DUB/DIUシリーズは非対応です。  
※ハードディスクの接続は4台までです。  
※第1パーティション(領域)のみ認識されます。第2パーティション以降は認識できません。  
※TeraStationにHD-DU2シリーズを接続して使用すると、HD-DU2シリーズのダイレクトコピー機能を使用できません。ダイレクトコピー機能を使用したいときは、HD-DU2シリーズをパソコンに接続し、HD-DU2シリーズ付属のフォーマッタでフォーマットしてください。
- ・USB接続プリンタ TeraStationはプリンタスプール機能を搭載しています。プリントサーバとして使用することができます。  
※プリンタの接続は1台までです。また、双方向通信には対応しておりません(インク残量などプリンタのステータスは取得できません)。  
※複合機能搭載プリンタを接続した場合、プリンタ機能のみ使用できます。その他の機能(スキャナ、カードリーダー、FAXなど)を使用することはできません。  
※次のプリンタには非対応です。  
双方向通信のみ対応のプリンタ、WPS(Windows Printing System)プリンタは使用できません。  
※Macintoshでは本製品にプリンタを接続して使用することはできません。



## 2台目以降のパソコンで使用の方へ

2台目以降のパソコンで使用するには、付属のユーティリティCDをパソコンにセットし、次の手順でネットワークドライブとして割り当て、ファイルの保存先としてお使い下さい。  
※ウイルス対策ソフトやWindowsXPを使用している場合、ファイアウォール機能が有効に設定されていることがあります。本製品をセットアップする前に必ず無効にしてください。有効に設定されていると、本製品をセットアップできないことがあります。設定方法は、各ソフトウェアのマニュアルを参照してください。セットアップ後に、ファイアウォール機能の設定を元に戻してください。



※Windowsでアイコンが追加されない（TeraStationが認識されない）ときは：  
簡単セットアップで、「TeraStationの仕様・設定でお困りの方へ」を選択して、「開始」をクリックしてください。認識されない場合の対処方法が表示されます。

**TeraStationの内蔵ハードディスク内 [Info] フォルダの中には、ユーティリティCDに収録されているマニュアルやクライアントユーティリティ、簡単バックアップのインストールプログラムが収録されています。ネットワーク内のパソコンでマニュアルを読みたいとき、ユーティリティを使いたいときにインストールしてお使いください。**

※ユーティリティCDに収録しているファイルより最新のバージョンが収録されていることがあります。あらかじめご了承ください。

※ [Info] - [English] フォルダの中にあるファイルはクリックまたはダブルクリックしないでください。本製品ではサポートしていません。

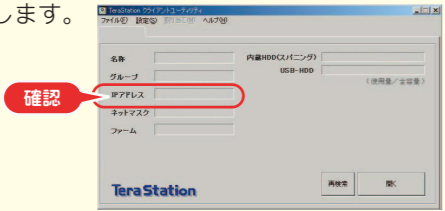
[Info] フォルダ・ TeraStation.html	TeraStationの設定画面を表示するときに使用します。おもにMacintoshでプリントサーバの設定するときを使用します。使い方についてはHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。
[Info] - [Japanese] フォルダ・ manual.pdf	HS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を読むことができます。マニュアルを読むにはAcrobatReaderがインストールしてある必要があります。
[Info] - [Japanese] - [TsClient] フォルダ・ Setup.exe	クライアントユーティリティをインストールできます。使い方についてはHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照してください。
[Info] - [Japanese] - [HDBackup] フォルダ・ Setup.exe	簡単バックアップをインストールできます。使い方については、簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)を参照してください。
[Info] - [Japanese] - [HDBackup] フォルダ・ HDBackup.pdf	簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)を読むことができます。マニュアルを読むにはAcrobatReaderがインストールしてある必要があります。

## TeraStationに突然アクセスできなくなったときは

お使いのネットワーク環境によっては、IPアドレスが変更されたり、ワークグループが変更されたときなど、突然TeraStationにアクセスできなくなってしまうことがあります。このようなときは、次の手順でTeraStationのIPアドレスを確認し、ネットワークドライブを割り当ててください。

※あらかじめ付属のユーティリティCDで、クライアントユーティリティをインストールしてください。

- [スタート] - [プログラム] - [BUFFALO] - [TeraStation] - [クライアントユーティリティ] をクリックします。クライアントユーティリティが起動します。
- 検索されたTeraStationのIPアドレスを確認します。



- 確認できましたら、[ファイル] - [終了] をクリックし、クライアントユーティリティを終了します。
- [スタート] - [ファイル名を指定して実行] をクリックします。
- [名前] の欄に手順2で確認したTeraStationのIPアドレスを以下のように入力します。  
¥¥(TeraStationのIPアドレス)

- [OK] をクリックします。
- TeraStationの共有フォルダのアイコンを右クリックします。  
※TeraStationの初期設定時は、「Share」フォルダになります。
- [ネットワークドライブの割り当て] をクリックします。

- ドライブ名を選択します。  
※ご利用のドライブ名(E:など)と競合しないようにしてください。
- [ログオン時に再接続する] のチェックボックスをクリックし、チェックマークを入れます。
- [完了 (またはOK)] をクリックします。

以上でTeraStationのIPアドレスからのネットワークドライブに割り当て手順は完了です。  
[マイコンピュータ] の中に、TeraStationのネットワークドライブのアイコンが追加されています。他のハードディスクと同様の操作でネットワークドライブを使用できます。

**Mac OSをご利用のお客様へ**  
あらかじめWindows/パソコンにより、左記手順2でTeraStationのIPアドレスを確認しておきます。

< Mac OS 8.6~9.2, Mac OS X 10.0.4~10.1.5の場合 >  
[セレクト] - [Appleshare] - [サーバのIPアドレス] にて接続をおためしください。

< Mac OS X 10.2以上の場合 >  
[移動] - [サーバへ接続] - [アドレス] にて下記を入力してください。  
afp://(TeraStationのIPアドレス)

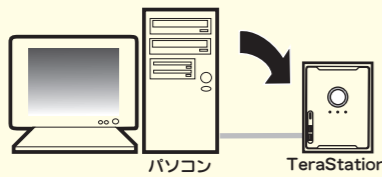
以上の点で改善できない場合は、TeraStationの設定画面で、[Mac OS の固有情報を削除] を選択しディスクチェックを実行してください。

ここに記載された手順でもフォルダを開けないときは、物理的に接続されていない、正常にTeraStationが認識されていない可能性があります。LANケーブルを接続し直し、パソコンおよびTeraStationを再起動してください。

## パソコンやTeraStationのデータをバックアップするには

パソコンのデータをTeraStationにバックアップしたい

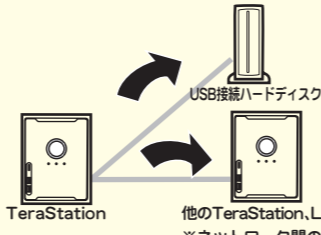
付属の簡単バックアップで行います。



※バックアップ手順は付属のユーティリティCDに収録されているHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)、簡単バックアップの使いかた(PDFファイル)を参照ください。  
※TeraStation/LinkStation/専用フォーマット(EXT3形式、XFS形式)でフォーマットしたUSB接続ハードディスクを直接パソコンに接続しても読み出すことはできません。  
※USBハードディスクがFAT32/16形式でフォーマットされている場合、1ファイル2GB以上のデータはバックアップできません。

TeraStationのデータを他のTeraStation、LinkStationや増設したUSBハードディスクにバックアップしたい

TeraStationの設定画面で行います。



他のTeraStation、LinkStation(※)など  
※ネットワーク間のバックアップに対応していないLinkStationは使用できません。  
※HD-HGLANシリーズでは、最新版のファームウェアを弊社ホームページでダウンロードしてお使いください。ファームウェアがないと使用できません。

## TeraStationにハードディスクやプリンタを接続するには

TeraStationには前面と背面には、USB2.0/1.1コネクタ(シリーズA)を搭載しています。USBコネクタにはハードディスクやプリンタを接続して使うことができます。接続・設定手順は付属のユーティリティCDに収録されているHS-DTGLシリーズユーザーズマニュアル(PDFファイル)を参照ください。対応ハードディスク・プリンタについては、おもて面「仕様」欄記載の対応USB機器をご参照ください。

## 安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。  
パソコンの故障/トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障/トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

### 使用している表示と絵記号の意味

#### 警告表示の意味

	<b>警告</b> 絶対に行ってはいけなことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	<b>注意</b> この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをした、り、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味 の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

	警告・注意を促す内容を示します。(例: )
	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例: )
	しなければならない行為を示します。(例: )

### 警告

- 強制** 本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。
- 分解禁止** 本製品の分解・改造・修理を自分で行わないでください。火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。
- 禁止** AC100V(50/60Hz)以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。海外などで異なる電圧で使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。
- 強制** 電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。
- 禁止** 電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。火災になったり、感電する恐れがあり、本製品の故障の原因ともなります。
  - 設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込みしなでください。
  - 重いものをせたり、引っ張ったりしないでください。
  - 熱器類を近づけたり、加熱しないでください。
  - 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。
  - 極端に折り曲げないでください。
  - 電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
  - 万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

**強制** 電気製品の内部やケーブル、コネクタ類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。さわつてけがをする危険があります。

**強制** 小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

**強制** 濡れた手で本製品に触れないでください。電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

**電源プラグを抜く** 煙が出たり変な臭いや音が出たら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**水場での使用禁止** 風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

**電源プラグを抜く** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。与えてしまった場合はすぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**電源プラグを抜く** 本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

**禁止** 電源ケーブル(またはACアダプタ)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続含む)、ACアダプタ、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火のおそれがあります。

**強制** 静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

#### ハードディスクの破壊・損傷・交換・修理時の注意

「削除」や「フォーマット」したハードディスク上のデータは、完全に消失されていません。お客様が、廃棄、譲渡、交換、修理等を行う際に、ハードディスク上の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、ハードディスクに記録された全データを、お客様の責任において消失することが非常に重要となります。万一、お客様の個人データが漏洩したトラブルが発生したとしても、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。詳しくは、[http://buffalo.melconic.co.jp/support\\_s/hddata.html](http://buffalo.melconic.co.jp/support_s/hddata.html) をご覧ください。 ※ソフトウェアを削除することなくハードディスクやパソコンを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約違反になることがありますので、ご注意ください。

#### GPL/LGPLライセンスについて

本製品は、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しており、これらのソフトウェアのソースコードの入手、改造、再配布の権利があることをお知らせします。オープンソースとしての性格上著作権による保証はなされておりませんが、本製品については保証書記載の条件により弊社による保証がなされています。 GPL/LGPLのライセンスについては、添付CD-ROM内 GNU\_LICENSE.PDF をご覧ください。 Technical and customer support is limited to Japan only. This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

### 注意

**強制** パソコンおよび周辺機器の取り扱いには、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

**禁止** 次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。

- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 湿度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のあるところ →故障や変形の原因となります。
- 濡電、漏水の危険があるところ →故障や感電の原因となります。

**強制** 本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内(ハードディスク等)のすべてのデータをMOディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**強制** ハードディスク内のデータは、必ず他のメディア(MOディスク、CD-R/RW、DVD等)にバックアップしてください。とくに、修復、再現できない重要なデータは、オリジナルの更新前、更新後と、常に二重のバックアップを作成されることをおすすめします。次のような場合に、データが消失、破損する恐れがあります。

- 誤った使い方をしたとき
- 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- 故障、修理などのとき
- 天災による被害を受けたとき

上記の場合に限らずバックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

**強制** 各接続コネクタのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。

**禁止** 本製品の上に物を置かないでください。傷がついたり、故障の原因となります。

**禁止** シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を混ぜ、かたくしぼってから拭き取ってください。

**禁止** 本製品へのアクセス中は、本製品から電源ケーブルを抜いたり、電源スイッチをOFFにしないでください。データが消失、破損する恐れがあります。

**強制** 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

#### 威衛門デジブックPLUSのお問い合わせ

威衛門デジブックPLUSのテクニカルサポートは、オンラインユーザー登録された方を対象とさせていただきます。株式会社バッファローでは、威衛門デジブックPLUSに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。  
お問い合わせ先:株式会社トリワークス FAX:03-5468-1250(24時間受付)  
E-mail:support@triworks.com インターネット(くらえもん.com):http://kuramon.com/

#### お問い合わせ・修理窓口

お問い合わせ、修理については、以下の順にお願い致します。  
マニュアル、オンラインガイドにて設定内容・トラブルシューティングをご確認ください。

弊社ホームページにて最新Q&A情報、最新ドライバ・ファームウェアをご確認ください。  
**インターネット** 製品情報 buffalo.jp  
サポート情報 86886.jp (ハロー(バッファロー))

上記で改善しない場合は、次の窓口にお問い合わせください。  
**バッファローサポートセンター**  
お問合せの際は、以下「必要な情報」③~⑤をあらかじめご確認ください。  
**電話でのお問い合わせ先** ※電話番号のお掛け間違いがないようご注意ください。  
【東京線1センター】 **03-5781-7260** 月~金 9:30~19:00 ± 9:30~18:00  
【東京線2センター】 **03-5365-3101** 月~金 9:30~19:00 ± 9:30~17:00  
【IP電話】 **050-3101-0084** 月~金 9:30~19:00 ± 9:30~18:00  
【名古屋】 **052-619-1188** 月~金 (祝日除く) 9:30~17:00  
**手紙でのお問い合わせ先** 住所 〒457-8570 名古屋南区豊田3-3-3-5

修理は以下へご依頼ください。 ※修理に送られる際、弊社への事前連絡は不要です。  
**バッファロー修理センター**

保証書について 修理送付前に本製品添付の保証書記載の保証契約約款をよくお読みください。弊社ホームページより修理のweb予約、受付けた修理品の状況確認が可能です。 <http://buffalo.jp/shuri/>  
〒457-8570 愛知県名古屋南区豊田3-3-3-5  
株式会社(バッファロー修理センター)受付宛  
**052-698-7330** ※お預かりした修理品に関するお問合せのみ承っております。月~金 (祝日を除く) 9:30~12:00 13:00~17:00  
電話番号  
送付先住所  
送付したく物 本製品、本製品付属品、保証書(原本)、修理票(\*)  
\*修理票は弊社ホームページよりダウンロード可能です。修理票を送付できない場合は、以下「必要な情報」を記載した資料を製品と一緒にお送りください。

**【注意事項】**  
※発送は宅配便等控えが残る方法にてお送りください。控えが残らない郵送は固くお断りします。  
※修理依頼時の送料は、送り先住所の送料とさせていただきます。なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねます。輸送会社に保証していただくなどの措置をお取ください。  
※ハードディスク、フラッシュメモリ等の記憶装置内のデータは保証できませんので、修理に送られる前に予めお客様にてバックアップをのせていただきますようお願いいたします。  
※AirStation、BroadStation、TeraStation、LinkStationは、修理の間に出荷時の状態に戻す為、設定内容(接続ユーザ名/パスワード/無線暗号キー(WEP)等)を消去します。修理完了後、再度設定が必要となりますので、ご送付前に必ず設定内容を覚えてください。  
※修理期間は、製品の到着後10日程度(弊社営業日数)を予定しております。

**ユーザ登録について**  
弊社ホームページ (<https://online.buffalo.jp/>) でユーザ登録が可能です。ユーザ登録された方には、弊社製品に関する情報をお届けします。

#### 必要な情報

- ①返送先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ②平日昼間の連絡先(氏名・住所・電話番号(内線)・FAX番号)
- ③発生状況(初めから・ある日突然等)
- ④発生時刻(必ず・静々・時刻が経つと等)
- ⑤バックアップ製品名
- ⑥使用環境(パソコン機種名、OS(Windows XP等)、電源ケーブル)
- ⑦バックアップ製品のシリアルナンバー
- ⑧製品以外に添付品(ACアダプタ、ケーブルなど)

※受付時間や電話番号などは、変更されることがあります。最新の情報は、弊社ホームページでご確認ください。  
\*This product supports only Japanese language. Technical and customer support is limited to Japan only. This product supports Japanese language Operating Systems ONLY.

はじめにお読みください

2006年6月20日 第2版発行

発行 株式会社バッファロー

PHY00-31210-DM10-02 [2-01] C10-011